

2019

地震防災フォーラム・関震協特別講演

2018年大阪府北部地震から1年、地震の教訓

土木学会認定 CPD プログラム 1.8 単位
(予定) JSCA 建築構造士登録更新点数 5 点
※フォーラムのみ対象です



2019年6月25日(火)

特別講演 13:20 ~ 14:50

フォーラム 15:00 ~ 16:50

(受付 12:40 ~)

毎日インテシオ 4階大会議室 D・E
(大阪市北区梅田3丁目4番5号)

- JR大阪駅より 徒歩約5分
- 阪急・阪神・地下鉄梅田各駅より 徒歩約10分
(梅田から地下道直結)



《プログラム》

◆関震協報告・特別講演

13:20 ~ 13:30 関西地震観測研究協議会 2018年活動報告
事務局 赤澤隆士

13:30 ~ 14:10 「立命館大学大阪いばらきキャンパスにおける
2018年大阪北部の地震の余震観測について」
立命館大学 教授 川方裕則

14:10 ~ 14:50 「断層近傍の地震動記録から得られるもの・研究紹介」
名古屋大学大学院 助教 平井 敬

14:50 ~ 15:00 休憩

◆フォーラム 2019 「2018年大阪府北部地震から1年、地震の教訓」
15:00 ~ 15:05 開会挨拶 京都大学防災研究所 教授 岩田知孝

15:05 ~ 15:35 「震源近傍強震動の形成過程」
京都大学防災研究所 准教授 関口春子

15:35 ~ 16:05 「大阪府北部地震における人的被害と防災・減災」
関西大学 准教授 奥村与志弘

16:05 ~ 16:35 「大阪北部地震被災後1年の住宅再建状況について」
兵庫県立大学大学院 准教授 阪本真由美

16:35 ~ 16:45 討論

16:45 ~ 16:50 閉会挨拶 神戸大学大学院 准教授 向井洋一



関口春子 京都大学防災研究所 准教授

大地震の震源像の解析、様々な知見を集約した断層破壊モデルの開発、平野や盆地の堆積層構造モデルの高度化を通じて、より現実的な地震動予測を目指している。博士(理学)



奥村与志弘 関西大学社会安全学部 准教授

専門は防災・減災。京都大学修了後、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター研究員、京都大学助教を経て、2017年4月より現職。東日本大震災では、宮城県庁に常駐し政府現地災害対策本部などへの支援を実施。現在、多様な専門性をもつ関西の企業に対する新規防災事業のための共同研究、地域活性化と防災・減災の両立を目指したまちづくり支援などの活動に力を入れる。博士(情報学)



阪本真由美 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授

地域防災、リスクコミュニケーション、防災教育、地区防災計画、避難所対応、防災の人材育成などを通じた災害に強い地域づくりに取り組んでいる。博士(情報学)

■参加費：会員 無料、一般 2,000 円(資料付)、学生 無料(資料希望の方は別途 1,000 円)
■お申込み・お問合せ先：関西地震観測研究協議会事務局 担当：高田

(E-Mail: takada@geor.or.jp FAX: 06-6941-8800) [氏名・所属・電話番号/FAX 番号/E-Mail アドレス] をご記入の上、E-Mail もしくは FAX にて、お申込み・お問合せ下さい。

※当日申込みも承ります。

■参加費のお支払い方法

①振込：三井住友銀行 立売堀(いたちぼり)支店 普通 0398512

口座名義 関西地震観測研究協議会 会計担当 岩崎好規(いわさきよしのり)

※恐れ入りますが振込手数料は各自ご負担願います。②当日現金払い

～諸事情により内容が変更される場合もあります。ご容赦ください～

主催：関西地震観測研究協議会(関震協・CEORKA)
協賛：(公社)土木学会関西支部 / (公社)地盤工学会関西支部
(公社)日本地震学会 / (公社)日本地震工学会
特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会
(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部 / 関西ライフライン研究会
後援：(一社)日本建築構造技術者協会関西支部【予定】

